

晃英館だより

絆
つなぐ



記録的な猛暑だった夏も終わりに近づき、朝夕吹く風に、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。「〇〇の秋」と例えられることが多く、読書、スポーツ、芸術、食欲、実り・・・等さまざまな秋を形容する言葉があります。これは、気温がやわらぎ、集中力や生産性が向上し、過ごしやすい気候になることが理由とされています。

学習や部活動、行事などでも集中力を高め、確かな成果につなげてほしいと思います。

2学期スタート 始業式校長式辞より

8月26日(火)

季節が変わりつつあります。高校3年生にとっては大学受験に向けて勝負の学期となり、どれだけ準備したかが問われます。では、大学受験は何のためにするのでしょうか・・・受験を通過することが目的ではありません。人生は学校を卒業した後がはるかに長いものです。

受験(テスト)勉強もやらされてやるのではストレスがたまります。自分の人生をつくるためのこれからの時間を大切にしてください。

やまぐちの歴史探訪 萩往還を歩く

6月28日(土)、29日(日)

晃英館開校以来の伝統的行事です。1日目は中学2年生が萩の歴史的名称である松陰神社、明倫学舎、反射炉等を散策しました。宿舍の萩セミナーハウスに入ると夕食の準備にとりかかり、薪から火を起こし、飯ごう炊飯でカレーライスを作り堪能しました。食事後は後片付け、炭の跡がまったく残らないまで飯ごう、鍋を磨き上げているかの厳しいチェックがありました。

2日目は早朝6時30分に宿舍を出発し、幕末期の偉人・吉田松陰が、江戸に連行される際(安政の大獄)、最後にふるさと萩を遠くに眺め、涙したとされる涙松の碑をめざし記念撮影。その後1年生が「道の駅・萩往還」で合流し、明木市まで歩き、昼食です。いよいよ萩往還最大の難所ともいえる一升谷を通過して峠越え。いつまで続くのかと思える

ほどの登り道を越え、最後は二十一世紀の森から国境の碑(長州と長門の境)を超えて一挙に山口市・五重塔がゴールです。

猛暑を考慮し、昨年度よりも実施時期を早めましたが、それでも頬を伝わるほどの汗がでてきます。くじけそうになりながらも、仲間と歩くことで「もう少しだ・・・頑張ろう・・・」という気力もわいてきます。参加した1、2年生全員が完歩し、ゴールした時の笑顔からは、充実感や達成感が感じられました。



芸術鑑賞

7月9日(水)

2023年にオープンした広島県大竹市にある下瀬美術館に行きました。「世界一美しい美術館」と称されることもあり、ガラス張りのカラフルな8つの「可動式展示室」は、瀬戸内海の島々から着想されたもので、水の浮力を利用している世界でも類を見ない建築様式の美術館です。

館内の職員に美術館の紹介をしていただき、その後「周辺・開発・状況・現代美術の情勢と地勢」と題された展覧会を鑑賞しました。はじめての現代美術展だそうで、世界各国で活躍されるアーティストの作品が数多く展示されており、見事な庭園、屋上からは瀬戸内海や宮島を間近に見ることができました。

午後は錦帯橋、そしてシロヘビの館を訪れました。日本の「三名橋」にも「三奇橋」にも数えられている錦帯橋をバックに記念撮影をして、帰校しました。芸術と歴史に親しんだ文化の薫り高い一日になりました。



小学生学習ボランティア

7月22日(火)～25日(金)

2日間の日程で、周南市、下松市、防府市、熊毛郡の計15小学校が実施する夏季学習会に、全校生徒が参加しました。おもな活動は、夏休みの課題を採点したり、児童からの質問にアドバイスをしたりするなどです。

慣れない小学生との交流で、最初のうちは緊張もありましたが、次第に自分から小学生に関わろうとしたり、小学生と同じ目線で教えようとしたりするなど、教えることを通してコミュニケーション能力を高める機会になりました。本校教員もすべての小学校に引率で参加しましたが、交流のようすを見たり、直接教えたりしたことにより、小学校のようすを知る機会にもなりました。



小学校からいただいた感想より

- ・自分から学習で困っている児童のもとへ向かい、優しく教えている姿が印象的でした。
- ・小学生一人一人に優しく寄り添いながら教えてくださる姿に、心から感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちにとって、身近なお兄さん、お姉さんに学びを支えてもらえたことは、学習意欲を高める大きな力になりました。また、皆さんの明るいあいさつや礼儀正しいふるまいは、小学生にとってすばらしい手本でもありました。
- ・子ども(児童)の実態に合わせて丁寧に教えてくれていました。ホワイトボードを持参していた生徒もおり、教えることに意欲的でした。
- ・母校への参加ということで、成長し、がんばっているようすが伺え、小学校の職員としても嬉しく思いました。

本校生徒の感想より

- ・自分も、はじめて習った時の気持ちになって教えようと思いました。
- ・教えた時に「あーっ」と言って納得してくれるのがうれしかったです。教えるのは楽しいと思えました。
- ・中学校では自分が教えてもらう側なので、教えてくれる人の話をしっかり聞いて、わかるようにしたいです。

終戦80年 平和の鐘を鳴らそう

8月15日(金)

80年前のこの日、多くの犠牲者をだした太平洋戦争が終結しました。周南市大津島には人間魚雷・回天の訓練基地があり、現在は回天記念館で当時のようすを知ることができます。徳山ユネスコ協会主催の「平和の鐘を鳴らそう」に、8名の生徒が参加しました。



会場の設営を手伝った後、戦争が起きた背景や終戦に至る歴史を学び、式典に臨みました。式典には周南市長、教育長をはじめ多くの来賓が参列しておられ、参加した生徒が声高らかに「平和宣言」を先唱し、その後数名ずつが順に平和の鐘を鳴らしました。式典後は回天記念館内を見学しました。当時のようすや特攻で亡くなった若者たちの遺影、そして若者たちや家族の思いが綴られた資料を見て、改めて今ある平和の大切さや生命の尊さを実感しました。



9月行事予定



9日(火) 月頭集会 山口大学出前授業(高1,高2)

10日(水)、11日(木) ベネッセ共通模試(高3)

13日(土) 学力推移調査(中1,中2,中3)

15日(月) 敬老の日

16日(火) 代ゼミマーク模試(中3,高1,高2)

20日(土) 中体連新人体育大会 高校生英語暗唱弁論大会

晃英館ホームページ→

23日(火) 晃英祭(体育の部) 秋分の日

23日(火)～26日(金) キャセドラル学園来校

27日(土) 振替休日(23日分)

29日(月)、30日(火) 全国統一模試記述(高3)

